

日本原子力学会標準委員会 リスク専門部会 レベル 2PRA 分科会

第 13 回会合議事要旨

日時:2015 年 11 月 10 日 (火) 13:30~17:30

場所:電中研大手町本部 第一会議室

出席者:

委員:阿部 (主査), 成宮 (副主査), 中村 (幹事), 石川, 小野田, 山本, 佐藤, 豊嶋, 中島, 橋本, 濱崎, 松村, 12 名出席

常時参加者:宇井, 野田, 片桐, 渡邊, 渡邊代理 (藤村), 井上, 6 名出席

傍聴者:風見, 1 名出席

配布資料:

P10SC13-0:第 13 回レベル 2PRA 分科会 議事次第

P10SC13-1:第 12 回レベル 2PRA 分科会 議事録

P10SC13-2:人事について

P10SC13-3-1-1:標準委員会の書面に伴うコメント対応表

P10SC13-3-1-2:標準委員会の書面に伴うコメント対応表 (追加)

P10SC13-3-2:レベル 2PRA 改定標準(標準委員会投票コメント対応案)

P10SC13-3-3:解説 2 改定の趣旨及び主要な改定点(案)

P10SC13-4-1:外的事象レベル 2PRA の改定準備について

P10SC13-4-2:「レベル 2PRA 標準の外的事象への適用範囲の拡張」基本的な考え方(案)

P10SC13-4-3:外的事象レベル 2PRA 標準改定の方向性(箇条別) (案)

P10SC13-4-4:外的事象レベル 2PRA 改定スケジュールについて

P10SC13-4-5:地震・津波 PRA 標準調査結果

P10SC13-4-6:外的事象レベル 2PRA 文献調査候補

P10SC13-5:今後のスケジュールについて

参考資料:

P10SC13-3-1 参考

P10SC13-4-1 参考 1 前回の配布資料

P10SC13-3-1 参考 2

P10SC13-4-6 参考 3

議事（発言者敬称略）

議事に先立ち、委員 15 名中 11 名が出席しており、定足数を満たしていることが報告された。（開始時点の人数。1 名が遅れて参加。）

（1） 前回議事要旨確認

幹事より、資料 P10SC13-1 に基づき、前回議事要旨（案）について説明があった。内容に関して修正対応すべきコメントはなく、誤字を修正し、正式版とすることが承認された。

（2） 人事案件

中村幹事より、資料 P10SC13-2 に基づき、人事案件について説明があった。体制表の所属名について一部変更があり、修正することとなった。

（3） 標準委員会の書面投票に伴うコメント対応

幹事より、資料 P10SC13-3-1（参考）に基づき、リスク専門部会の書面投票にて標準改訂案が可決されたこと及び、投票委員より複数のコメントがあったことが報告された。各箇条の担当者より、コメント内容及び対応方針の説明がなされた。

① 箇条 01-04 について

幹事より、箇条 01-04 に関するコメント内容及びその対応が説明され、議論がなされた。コメント対応として新たに「解説 2」を追加することについて合意された。文案については今回の議論を踏まえ検討、修正し、メールベースで協議を進め、最終案を作成することとなった。

② 箇条 05-07 について

担当委員より、箇条 05-07 に関するコメント内容及びその対応が説明され、議論がなされた。内容に関し大きなコメントはなく、了承された。

③ 箇条 08 について

担当委員より箇条 08 に関するコメント内容及びその対応が説明され、議論がなされた。議論を踏まえて標準文案を一部修正することとなった。

④ 箇条 09 について

担当委員欠席のため、幹事より報告があった。コメントがあればメールベースで議論することとなった。

⑤ 箇条 10 について（説明：渡邊常時参加者）

担当常時参加者より、箇条 10 に関するコメント内容及びその対応が説明された。特にコメントはなく、了承された。

⑥ 箇条 11-12 について

担当委員より、箇条 11-12 に関するコメント内容及びその対応が説明され、議論がなされた。議論を踏まえ、対応方針（案）の記載について修正を検討することとなった。

⑦ 箇条 13 について

担当委員より、箇条 13 に関するコメント内容及びその対応が説明され、議論がなされた。内容に関し大きなコメントはなく、了承された。

⑧ 箇条 14 について（説明：石川委員）

担当委員より、箇条 14 に関するコメント内容及びその対応が説明され、議論がなされた。議論を踏まえ、標準文案を一部修正することとなった。

(4) 外的事象レベル 2PRA の改定方針について

幹事より、資料 P10SC13-4-2 及び P10SC13-4-3 に基づき、外的事象レベル 2PRA 標準改定の方針について説明がなされた。

地震レベル 2PRA については、レベル 1PRA とのインターフェイスをどのように扱うかが課題であるとの意見が挙がり、議論がなされた。この課題については、引き続き検討を続けていくこととなった。

(5) 外的事象レベル 2PRA 改定スケジュールについて

幹事より、資料 P10SC13-4-4 に基づき、外的事象レベル 2PRA 標準改定のスケジュールの説明がなされた。

(6) 外的事象レベル 2PRA 文献調査候補について

担当委員より、資料 P10SC13-4-6 に基づき、外的事象レベル 2PRA に関する調査対象文献の候補について説明がなされた。

(7) 今後のスケジュールについて

幹事より、資料 P10SC13-5 に基づき、今後のスケジュールについて説明がなされた。次回予定は 2 月 26 日 13:30～17:30 とすることになった。

以 上